

福井大学学術交流協定校への派遣留学(交換留学) 月例報告書(12月分)

留学先：文藻外語大学

名前：西郡優季

こんにちは！クリスマスが終わり、いよいよ2018年も終わろうとしています。高雄では夜は少し冷えこみますが、日中はまだ半袖でも過ごすことができます。今回の月例報告書では、台湾の食べ物について紹介しようと思います。台湾の食べ物といえば小籠包、牛肉麵、火鍋、魯肉飯やマンゴーかき氷を想像する人が多いと思いますが、他にもたくさんおいしい食べ物があります！今回はそれ以外の屋台料理で、私がよく食べている葱抓餅(ツォンジュアビン)、滷味(ルーウェイ)、紅豆餅(ホントウビン)、蛋餅(ダンピン)を紹介したいと思います。



こちらが葱抓餅です。小麦粉の生地が葱が練りこまれている料理で、塩胡椒やソースをかけて食べます。味の種類はたくさんあって、キムチやベーコン、チーズを挟んだりします。

一つ25~40元ととても安く、美味しいので、週に一回くらい食べています。校門の目の前に屋台があり、お昼や夕方時にはたくさんの学生が並んでいます。



これは滷味のお店です。滷味は醤油ベースの味付けで、台湾の煮込み料理です。好きな具材(肉、野菜、麵等)をボウルに入れてお店の人に渡すと、店員さんがそれを煮込んでくれます。

最初はこのような屋台料理を買うのには少し抵抗があったのですが、友達に連れられて食べてみると美味しかったので今ではよく通うようになりました。



これは紅豆餅の屋台です。紅豆餅は日本の大判焼きみたいなものです。味の種類は小豆、カスタード、チョコレート、チーズ、さつまいもなどの他にアイスクリームが入っているものやタピオカが入っているものまであります。1つ12~20元なので、小腹がすいた時やおやつには最適です！この屋台も校門の目の前にあるのですが、ここは本当に人気でお客さんがいつも絶えません。



蛋餅は台湾の定番朝ごはんです。台湾は朝ごはん屋さんがあるのが特徴で、トーストや豆乳などを売るお店もあります。しかし、私はほとんどいつも蛋餅を食べています。蛋餅はもちもちしており、甘辛いソースや塩胡椒をかけて食べます。チーズやウインナー、ベーコンなどの種類がありますが、チーズ蛋餅が一番おすすめです。

台湾の食べ物は本当に安くて美味しいものが多いです。最近は留學生活も残り少しということで、行ったことがないお店に行き、色々なものを食べるようにしています。ですが、私はまだ台湾名物の臭豆腐を食べていないので、帰国するまでには一回くらい挑戦してみようと思っています…。

<最後に>

留學生活も残り1ヶ月を切ってしまう、時間が経つのは早いと感じています。来月は期末考査があるので最後まで気を抜かずに頑張ろうと思います。